

(株)ロワジールホテル旭川
(旭川市)

天然ガスボイラーの導入と空調設備の柔軟な運用等による節電・省エネ

取組の概要

当施設は給湯設備、空調設備、照明設備でエネルギー使用量の大部分を占めており、設備の老朽化が進んでいたことから、設備更新を含めた高効率化を検討。

天然ガスボイラーの導入による高効率化、空調設備の運転制御と柔軟な運用、クーリングタワーの更新、機器のインバーター化等により省エネ化を実現。

今後も吸収式冷凍機の更新、客室フロア等の照明LED化等、更なる省エネ化を目指す。

天然ガスボイラーの導入は、平成25年度エネルギー使用合理化事業者支援補助金（天然ガスに係るもの）（経済産業省）を活用。

■天然ガスボイラーの導入

26年前から使用していたA重油ボイラー（2台）を天然ガスボイラー（4台）に更新し高効率化するとともに、台数を増やすことで細かな台数制御を可能とし、エネルギー使用量を削減。

■空調設備の柔軟な運用

宿泊客数や客層、イベント開催状況等を考慮して、毎日、空調スケジュールを作成し、細かな運転調整を行うことで、空調設備を効率的に稼働。

また、夏期においては、社内で定めた基準（外気温と室温の差）に従い、積極的に夜の冷涼な外気を取り入れて空調負荷を低減することで、エネルギー使用量を削減。

■その他設備の更新

クーリングタワー、冷却水ポンプ（一部インバーター化）、空調機2台（インバーター化）、バックヤード照明（LED化）の更新により、エネルギー使用量及び電力使用量を削減。



▲天然ガスボイラー



▲クーリングタワー



▲高効率空調機インバーター

節電・省エネ効果

【事業費総額 約 8,660 万円】

	エネルギー使用量 (原油換算k)	電力使用量 (千kWh)	使用最大電力 (kW)
取組前	2,118	4,469	820
取組後	1,868	3,850	780
削減率	11.8%	13.9%	4.9%

※平成23年4月～平成24年3月と平成25年4月～平成26年3月の比較。

企業概要

(株)ロワジールホテル旭川

- 所在地：旭川市7条通6丁目
- 代表者：代表取締役 生田 真大
- 業種：宿泊業
- 問い合わせ先：施設管理部
- 電話番号：0166-25-8884
- URL：<http://www.loisir-asahikawa.com/>



！ここもポイント

- ・宿泊客数に応じてフロアをクローズし、照明及び空調の負荷を軽減して、省エネを実施。
- ・あらかじめ停止させる機器の順番を決定し、使用電力上昇時に決められた順序に機器を停止することで、使用最大電力を削減。



▲フロアクローズ